

事業名称
後期高齢者医療療養給付等事務事業

目的	後期高齢者広域連合の財政の安定化を図る	対象	大分県後期高齢者医療 広域連合
事業概要	○後期高齢者医療療養給付等事務事業 運営主体である大分県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療の被保険者の保険料負担の緩和を図り、財政基盤の安定に資す 職員1名(総務課配置)を大分県後期高齢者医療広域連合に派遣し事務等を行う ・広域連合事務費負担金 26,062,339円 ・広域連合療養給付費負担金 666,865,217円 ・後期高齢者医療特別会計繰出金 206,189,500円 ・保険基盤安定繰出金 5,972,271円		

61

2. 指標設定

成果指標	指標名		広域連合の財政安定化	目標年度	－	指標の設定理由				
	数値		－			大分県後期高齢者広域連合の財政の安定化を図る				
活動指標	指標	a	負担金		b	繰出金		c		
	数値	目標	－		目標	－		目標	目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
広域連合の財政安定化		-	-	-
		-	-	-

活動指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
a 負担金	億円	6.5 億円	6.8 億円	6.9 億円
b 繰出金	億円	2.0 億円	2.0 億円	2.1 億円
c		-	-	-
d		-	-	-

4. 課題と対応

課題
後期高齢者医療保険制度の全国的見直し
対応（改善点等）
国の制度改正情報の収集

5. 事業費・・・H 2 2～H 2 4（決算額）、H 2 5（予算現額）

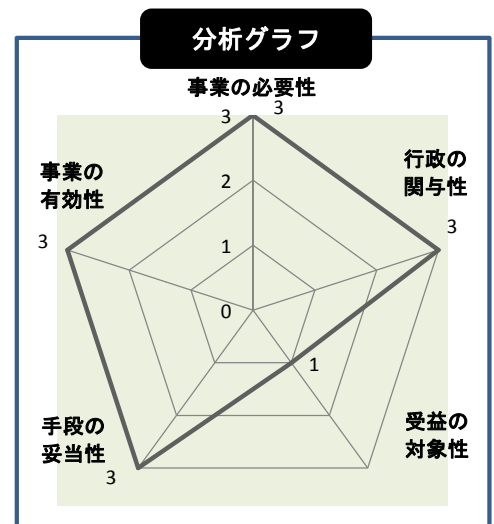
決 算 額 （千円）		H22	H23	H24	H25
うち経常経費		850,096	881,264	905,089	952,745
財源内訳	国 費		1		
	県 費	148,261	148,871	154,642	156,891
	市 債				
	そ の 他	5,565		1,064	
	一般財源	696,270	732,392	749,383	795,854
	うち経常	696,270	732,392	749,383	795,854
事業費に係る人件費		88	86	86	87
事業費に係る人役		0.02	0.02	0.02	0.02

6. H 2 6 年度予算の方向性

方向性
増額
理由
後期高齢者の医療費が今後とも増が見込まれることから

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	後期高齢者医療制度上により
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	後期高齢者医療制度上により
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	後期高齢者医療保険対象者のみ
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	後期高齢者医療制度上により
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	後期高齢者医療制度上により



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	国の動向に注視し、適切な対応を図ること。